

令和 4年 8月 理事会報告			
JDA-DAT 委員会			
日 時	6月 11日 (土) 時間:13:30~	場 所	日本医療企画中部支社セミナールーム
出席者	向井須美 川瀬文哉 木村華委子 細田香		
協議事項 及び 決定事項	<p>(1) JDA-DAT 委員会構成員について 委員名簿記載されているメンバーが県内で活動を継続されているが確認が必要</p> <p>(2) 日本栄養士会 JDA-DAT 会議の報告書について スタッフ人数は増加傾向であるが県により差があり愛知県のスタッフ数は少ない。アクションカードの作成についても愛知県は遅れている状況である。愛知県との協定は締結しているものの、スタッフ養成も進めなくてはいけない DiMS (Dietitian Matching System) を活用した活動と県栄としての連絡網、指示系統については日栄に確認しなくてはいけない</p> <p>(3) 令和 4 年度のスタッフ育成研修について スタッフ 22 名、リーダー 20 名へ名簿作成のためメールを送信したが返信がどの程度なのかを把握する必要がある。</p> <p>開催時期 9 月頃の開催を目指し、2~3 回の研修を企画する 研修内容は日本栄養士会災害支援チームマニュアルを参考に研修カリキュラムを検討する。過去のスタッフ育成の研修資料があれば参考にしたい。 〈運営スタッフ〉 ・委員のなかでご協力いただける方にお願いする</p> <p>(4) 第 1 回あいち子どもメディカルラリーについて→資料に基づき開催要項を説明 ・もう少し詳細の確認が必要（予算、熱源が使えるのか、飲食は OK か？） ・DAT 号の活用について確認が必要（予約、開催場所に乗り入れ可能か）</p>		
理事会で の検討事 項			
今後の 検討事項	上記参照		
委員会の 課題	第 1 回あいち子どもメディカルラリーの詳細確認 令和 4 年度スタッフ養成研修について		

令和4年 8月 理事会報告

JDA-DAT 委員会

日 時	7月16日（土） 時間：13：00～14：45	場 所	Web会議
出席者	向井須美・川瀬文哉・木村華委子・細田香・山村浩二		
協議事項 及び 決定事項	<p>1. J D A—D A T 委員会会議報告について 県栄は内閣府から認められている公益社団法人である一方で、県栄は県のために県で活動をすることを念頭に置かれている。したがって県内支援に主眼が置かれている DiMS (Dietitian Matching System) では県栄が承知していないうちにマッチングが進んでしまう可能性があり、実際の利用に際してはいくつかの整理が必要である。</p> <p>2. 令和4年度スタッフ養成研修について 2日程度の研修を実施し、足りない部分は現場を通して補充する。2回分の会場費は予算計上済みだが講師料は予算がとれていない。1回目 10/29 場所は東別院。2回目 11/19 or 26 or 23 場所未定、1回目の研修日に参加者へ通達出来るよう準備を進める。 研修対象者は各職域理事に1-4名ずつ推薦いただく+委員からの推薦をお願いする。 条件：栄養士としての実務経験3年以上（必須）かつ40歳代以下の中堅の方（任意） 概算20名規模の研修会にしていきたい。スキルアップセミナーも同時開催とする。</p> <p>3. 第1回あいち子どもメディカルラリーについて まだ詳細が出てきていない。 最大120名の子どもがリレー形式で参加。拘束時間が長ければ参加スタッフを交代制できるよう人員を検討。</p> <p>4. 9月3日開催、豊川稻荷トーアス出典への参加依頼について トーアスと豊川の商工会と連携してブースを出展。コープの商品（ひじき、大豆のドライ商品）を使用しパッククッキングを実施予定。60分の工程を4ターンを行い延べ100名程度に災害時レシピを体験していただく。当日はDAT車1台配置、DATスタッフはジャンパー着用にて6名程度参加予定。</p>		
理事会での検討事項	各職域の理事より1～4名程度あいちDATスタッフ育成参加者の推薦をお願いします。		
今後の検討事項	令和4年度スタッフ育成の詳細 DiMS (Dietitian Matching System) の運用法		
委員会の課題	発災があった際に速やかに活動ができるための体制作り		

令和4年度事業計画案

事業担当部署 JDA-DAT委員会 報告者 向井須美

事業区分	公益1			
事業名称	JDA-DAT(あいちD-DAT)スタッフ育成研修(スキルアップ研修合同)			
事業概要	目的	災害支援体制づくりを充実・強化することで、県民へ適切な災害支援を行うことを目的とする。(2回1クール)		
	内容	日 時	第1回目:10月29日(土) 第2回目:11月26日(土)	
		場 所	第1回目:東別院会館 第2回目:多世代交流施設泉人(蟹江町)	
		対象及び参加予定数	会員、あいちD-DATスタッフ・リーダー約30名	
		内容のプログラム等		
			第1回目:心構えや災害支援体制等についての講義及び演習 第2回目:パッククッキング実習、グループワーク等	
	結果と成果	参 加 者		
		結 果 概 要 等		
		収入金額	支出金額	残額
当初予算	令和4年度予算	0	74,000	-74,000
当年度実績	第1回目研修等 実績	0		0
	第2回目研修等 実績			0
				0
予算	収入	科目	金額	積算基礎
		事業収入	0	対象者は本会員のみとし、参加者は無料とする
		計	0	
	支出	諸謝金	0	リーダーが講師に当たる
		旅費交通費	20,000	運営委員(リーダー)用7名×2回
		事業運営費	50,000	予定:第1回目:会場費28,600円 第2回目:会場費10,500円
		印刷製本費	4,000	資料印刷費等 2,000円×2回
	計	74,000		
決算	収入			
	計	0		
	支出			
	計	0		